

「今月の主な紙面」

- 2. 名南会事務職員研修会、尾張健友会事務委員会研修、わんこにゃんこ
- 3. 各法人の平和運動紹介、あいち平和のつどい
- 4. 学運交案内、研修医日記、読者のひろば、パズル、理事会報告

愛知民医連

愛知県民主医療機関連合会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9番3号
☎ 052-883-6997 FAX 052-889-2112
発行責任者 武田 修三
URL : <http://www.aichiminiren.jp/>
E-mail : aichiminiren@aichiminiren.jp

第494号



愛知民医連 第48回定期総会を開催

全議案を採択

愛知民医連第48回定期総会が、7月5日(土)に労働会館東館ホールにて開催されました。加盟事業所より代議員定数65名中、63名(実出席51名、委任状12名)、欠席2名の出席(97%)でした。

はじめに、小岩副会長が開会あいさつし、総会議長に宮下力(みなと医療生協・城殿靖彦(はみんぐ)両代議員を選出して進められました。

■学習を重視し、地域と行政・議会に働きかけていこう

堀井会長の挨拶



堀井県連会長

堀井会長から挨拶があり6点について話されました。「①6月13日に政府は、骨太の方針2025を閣議決定しました。その中に自民公明維新の3党合意のOTC類似薬の保険給付の見直し、新たな地域医療構想に向けた病床削減も含まれています。維新案では11万床の病床削減がうたわれています。こういったOTC類似薬の保険給付の見直しなどが行われれば、小児など公費でやっていた患者の方が、薬局で高額な費用を払わなければならないという状況、その影響は大変激しいものだと思います。②医療機関は、過去最大の規模で倒産廃業が進んでいます。全日本民医連は、新たな署名「地域住民の医療を受ける権利を保障するために、医療機関の維持存続への支援を求める請願署名」を提起しました。③生活保護の「いのちのとりで裁判」では、保護費引き下げは「違法」として、最高裁が厚生労働省の誤りを断罪する判決が出ました。④愛知民医連の「経済的事由

による手遅れ死亡事例」については、名南1例、千秋1例あり、記者会見をやったところ、記者の方々から非常にたくさん質問が出され、無料低額診療について、詳しく報道してくれました。⑤PFASの水汚染の問題では、岩倉団地水源が暫定

■討論——2024年度の優れた取り組みが報告
休憩ののち質疑・討論に入りました。8人の発言があり、2024年度の優れた取り組みが多く発言されました。発言者と発言テーマは以下の通りです。

①林果歩代議員(みなと・協立総合病院)：MSW業務の中で感じる課題



林代議員

②沢田美名代議員(尾張・千秋病院)：2024年度千秋病院の取り組み



沢田代議員

③梶田弘平代議員(名南・名南病院)：2024年度県連事務委員会研修会



梶田代議員

④城殿靖彦代議員(はみんぐ・呼続はみんぐ歯科)：

民医連らしい歯科をめざして



城殿代議員

⑤吉岡モモ理事(理事・名南病院)：奨学生養成と医師養成の課題について



吉岡理事

⑥小林範子理事(理事・名南会本部)：県連経営委員会の2024年度のとりくみについて



小林理事

⑦河内裕子代議員(南・南生協病院)：「個室料」

へも働きかけるといことが大切だと思います。最後に、7月20日の参議院議員選挙の投票参加を呼び、最後まで粘っていきましよう」と呼びかけて会長挨拶を結びました。

メッセージが全日本民医連はじめ各県民医連より寄せられ、紹介されました。



武田事務局長

について



河内代議員

⑧水野元和代議員(南・桃山診療所)：「県連会費」について



水野代議員

■民医連の事業と経営を守る100万署名やり抜こう

——吉岡理事が閉会挨拶
最後に吉岡理事から閉会のあいさつがありました。「理事も役員が少し変わりましたが、今年総会に出席していただき、今日の総会の代議員も顔ぶれが少し若返ったかなと感じています。世界を見渡してみると戦争のことだったり、国を見渡してみると政治のことであったりいろいろありますけど、武田事務局長から話のあった民医連の事業と経

議事は、総会議案の提案に入り、第1号議案・2024年度のまとめと2025年度の運動方針(案)を武田事務局長が提案。第2号議案・2024年度県連会計決算を西崎事務局長が報告しました。第3号議案・2024年度県連会計監査は谷古宇会計監査より報告がされ、第4号議案・2025年度県連会計予算案を西崎事務局長が提案しました。

以上の各氏の発言を受け、武田事務局長より、河内代議員、水野代議員の質問にも答えながら、討論のまとめが行われました。

■すべての議案を採択・新役員を選出

議案の採択に移り、第1号議案・第2号議案、第4号議案は賛成多数、第3号議案は満場一致で採択されました。第5号議案・役員改選の投票が行われ、新役員が承認されました。

営を守る100万署名を取り組んでいきたいことと、20日の投票、期日前投票(参議院議員選挙)に行っているように各院所で呼びかけてください。みんなが喜びあえる夏にしたいなと思っています。

愛知民医連としての結果を改めて呼びかけて、閉会のあいさつしたいと思います。全ての議事を終え、県連総会を終りました。

(県連事務局長・武田修三)



みなと

☆7月5日、協立総合病院ロビーで、名古屋大学医学部混声合唱団のコンサートが開催され、入院患者さまや近隣組合員が集い、学生との交流を楽しみました。

☆7月26日、高畑生協診療所で夏まつりを開催し、多数の子どもたちを含む150人が参加し、大いに盛り上がりしました。

南

☆6月、7月は班づくり班会開催月間。南区北ブロックでも新しい班会が誕生しました。「はじめてさん(班会にはじめて参加する方)」が3人も参加され、新しいつながりが広がっています。全班開催を目指してこれからも取り組んでいます。

北

☆8月6日めいほくわいわい食堂に小学生・未就学児を中心に140人、スタッフを合わせると170人の参加がありました。スタッフは組合員・職員の他に大学生・留学生(医学部公衆衛生学)、夏休みで中学生もいました。食事をとおした居場所づくりと社会参加の場にもなっています。

名南

☆職員育成委員会が「ケアの倫理カフェ」を各事業所

尾張

☆6月5日に、近隣小学校の「まちたんけん」で千秋病院探検ツアーを開催。11名の子ども達に病院の仕事や道具を楽しく知ってもらいました。

☆7月30日に原水爆禁止世界大会の壮行会を行い約80名が参加。代表者に5千羽の折り鶴と「平和へのメッセージ」を託しました。

ファルマネット

☆猛暑日の続く7月8月、地域になくならない薬局めざして元気に活動しています。7月は7回の班会依頼にお応えしました。南保健所からの妊産婦の薬相談の講師を受けているのも特筆されます。8月には、高校生一日薬局体験を開催するほか、南大高学区の盆踊り大会にも出店を出します。

はみんぐ

☆被ばく80年、8月4日、6日、原水禁世界大会・広島へ2名を派遣。ピースあいち訪問、世界大会学習パンプでの学習、ランチ会や物品販売などたくさんさんのとりくみができました。

☆「ケアの倫理カフェ」では、「ねえねえ、ケアの倫理ってなあに?」と聞かれたらなんて答える?というテーマで議論を深めました。

「なぜ私たちは共同組織の運動に取り組むのか？」

名南会が事務職員研修会を開催

医療法人名南会
本部事務局健康推進室 室長 永井慎吾



好評でした。岐阜民医連・高田氏の講演

友の会の役割について、「安心して住み続けられるまちづくり、民医連綱領の実現を目指す」とを再認識し、その実現のために「民医連・名南会の理

念や行動に共感してもらった友の会員が増える」ことが「名南会を支える力にもなる」との意見が出されました。また、今後に向けてやってみたい事や課題について、「友の会の活動に実際に参加して活動をよく知り、もつと職員に伝えていきたい」「友の会の意義をきちんと理解し利用者・地域の方に伝えることが出来るように、もつと関わりを増やしていきたい」「地域の困りごと」に寄り添えるような行動を実施してみたい」と、多くの前向きな意見が出されました。



7年ぶりに全体で集まり、49人の参加でした



アメリカンショートヘア



グルーミングのおねだりに寄ってきます

アの雄猫(8歳)を飼っています。名前はヤムチャと言います。ヤムチャな性格から娘が名付けました。当初は娘が世話をしていましたが、来ずつと僕が世話をしています(あるあるな話です笑)。毎日グルーミングのおねだりをしに僕のところに来てくれます。

名南病院 薬剤師 澤井 宏典

岐阜民医連・高田氏の講演では、まず岐阜民医連の紹介と2020年から友の会と共同で始まったみどり病院リニューアルの取り組みやエピソードを紹介していただきました。また、共同組織の成り立ちについて、そしてその役割の位置づけの変遷について、時々的情勢を交えながら歴史的に振り返って説明いただき、2024年総会であげられた

4つの取り組みを事業所・職員への提起としてお話しいただきました。友の会員が増えることが名南会を支える力になる

事務研修委員会では昨年度より、民医連綱領の理念を身につけ、実践できる職員になることを目指し、「事務政策作成にあたっての問題提起」2011に基づき研修会を開催してきました。目指すべき事務職員像と「事務職員の3つの役割」について改めて課題と捉え、①正確な実務を行い、医療・介護事業と経営を支える役割(実務力) ②民主的な医療・介護・福祉の活動の要としての役割(政策力) ③

委員会として事務職員教育の課題と目標を明確にして

共同組織の役割と職員の関わりに焦点をあてて

「今を戦前と呼ばせないために戦争を知ろう」

尾張健友会事務委員会



名古屋空襲の被害状況を聞く

医療法人名南会事務研修委員会では、事務職員を対象に6月28日土曜日の午後、名南病院講堂にて「なぜ私たちは共同組織の運動に取り組むのか?」(歴史的視点・運動的視点・経営的視点から)をテーマに研修会を実施しました。

約7年ぶりに全体で集まった研修は49名の職員が集まり、岐阜県民主医療機関連合会・高田一朗氏を講師にお招きし講演いただき、その後8つのグループに分かれディスカッションを行いました。

委員会内に4チームを配置

共同組織の役割と職員の関わりに焦点をあてて

「今を戦前と呼ばせないために戦争を知ろう」

尾張健友会事務委員会

介護サービス推進課

私たちの 平和運動を紹介します

反核・平和の署名運動や、原水爆禁止世界大会、平和行進、ビキニデーなど様々な平和運動がありますが、法人ごとに特色ある取り組みがあります。各法人から紹介してもらいました。

みなと医療生協

武器を捨てて楽器を持とう！
音楽で心をひとつに

『平和の夕べ』

みなと医療生協では、6月の11日、平和・環境・文化委員会とみなと医療生協九

条の会の共催で「平和の夕べ」をレインボーセンターで開催、約120人が参加しました。



江間先生の独唱

8月の原水爆禁止世界大会の成功と、ウクライナ&パレスチナ、ガザ地区への人道支援を目的としたコンサート



三浦先生らのチェロ四重奏

最初に介護老人保健施設あつたの森・所長の江間幸雄医師の素晴らしい独唱で

始まり、みなと診療所の三浦洋子所長らによるチェロ四重奏、名古屋青年合唱団の武藤佳子さんによる平和の歌のコンサート、うたごえグループ『うたやうせ』の合唱や太鼓グループの『和太鼓えつ鼓』の迫力ある演奏と続き、最後には研修医も参加した職員バンド「チルチルミチル」が演奏を披露するなど、多くの演者が参加して、多彩なパフォーマンスが展開されました。

「平和の夕べ」の開催を通じて、当日は38795円のカンパが集まりました。

北医療生協

戦争の記憶を 継承していく

【その1】TikTokを活用した取り組み
北医療生協のくらしの委員会では、戦争の記憶を継承していくことが難しくなっている中、短編動画投稿アプリTikTokを活用した配信をすすめています。

【その2】身近な戦跡を めぐる取り組み

2026年2月頃、北医療生協の本部の周辺にある戦争の傷跡を、ガイドとともに訪ねるツアーを計画しています。ガイドは組合員が行う予定です。ご期待ください。

これからも、趣向を凝らして、戦争の記憶を継承する取り組みをすすめていきたいと思っています。



Tik Tok

今回は、1940年代の戦時下、守山区内で小学生だった、松山新子さんのご協力の下、戦争の記憶をお話いただきました。今しか聴くことができないであろう語り部の記憶です。

【内容】

- ① 非国民といわれたお弁当
- ② 1945年3月、家がなくなった日
- ③ わら人形を突いた日々
- ④ 1945年3月名古屋北区の空襲
- ⑤ おばさんの生存を確認した日

くらしの委員会では戦時中の「あの日、あの時の日常」に想いを馳せることができるような短編動画づくりをすすめています。

出演者募集



2022年11月にはじめた語り部動画の第1話です

名南会

「悲しみを繰り返さぬよう ここに真実を刻む」

名南ふれあい病院・
東南海地震犠牲者慰霊碑



「悲しみを繰り返さぬようここに真実を刻む」と石碑に

名南ふれあい病院敷地内北側花壇には、「東南海地震犠牲者57名の名を刻む追悼記念碑」が設置されています。病院西側のショッピングモールはかつて日清紡名古屋工場でしたが、太平洋戦争が激化した1942年、軍需転用され三菱重工業名古屋航空機製作所道徳工場となりました。組み立てに必要な広さを確保するため、耐震を無視して耐力壁や柱などが撤去されました。そこに1944年12月7日、東南海地震が起きて工場は全面倒壊、朝鮮半島から強制連行された女子勤労挺身隊6名を含め、戦時動員された57名の方々が犠牲となりました。戦後、日清紡に買い戻され慰霊碑が建てられ、現在は名南ふれあい病院に設置されています。毎年追悼式がおこなわれ、昨年も12月7日に慰霊碑管理3団体（医療法人名南会、他2団体）によって、東南海地震犠牲者を追悼する集いが記念碑前で開かれました。医療法人名南会を代表して、早川純午・名誉副理事長が挨拶を行いました。

尾張健友会

平和でなければ 医療・介護・福祉は 成り立たない

尾張健友会グループは、平和でなければ医療・介護・福祉は成り立たないと考え、職員研修に平和行進への参加を組み入れ、ビキニデー集会や原水爆禁止世界大会へも代表を派遣しています。



被爆クスノキ2世

2017年には「21世紀を、核兵器のない平和な地球環境を大切にする世紀にしたい」と願いを込めて、千秋病院敷地内に「被爆クスノキ2世」の苗木を植樹しました。ひざ丈ほどの苗木も、なかなか育ちません。今では見上げるほど立派に育っています。



千秋病院から出発する平和行進のみなさん

午前部

＊原爆犠牲者追悼慰霊祭
偲ぶつどい（大ホール）

午後部

■文化企画（大ホール）

＊第一部「いのちのバトン」
「広島第二県女二年西組」朗読・合唱・ダンス構成劇

＊第二部「輝く未来へ」
金本弘さんと
若い世代の座談

＊第三部「みんなでつくる
平和のステージ」
（合唱・バンド演奏など
お楽しみ企画、高校生に
よる群舞、ぽこあぽこ、
八竜リバイターバンドの
演奏、各地の平和行進の
みなさん）

■各階の各集客室の企画

＊4階ホール
原爆展・国連原爆展
ノーベル平和賞メダル展

＊4階集客室
青春の祈り「無言館」
（朗読と歌）

＊3階集客室
平和の絵本・折り紙など
講演「被爆によるこころ
の被害とは」

＊2階集客室
平和川柳、ぬり絵展示
9条グッズなどの販売

＊2階ロビー
平和短歌作品展示



戦後・被爆80年
あいち平和のつどい

＊2025年9月27日（土）
＊10時30分開場
11時～17時30分予定
＊名古屋市公会堂
（鶴舞公園内）

＊主催／愛知県原水爆被災者の会（愛友会）
＊共催／つどい実行委員会
＊入場無料

入場無料

戦後・被爆80年
あいち平和のつどい
にご参加ください

昨年12月、核兵器禁止・廃絶を訴えてきた被爆者運動の日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。そして今年は、戦後・被爆80年にあたります。この節目の年、核も戦争もない平和な世界の実現を求めて被爆の実相の継承や非核・平和へのメッセージを発信していくことが大切になっていきます。

愛知県原水爆被災者の会（愛友会）が、「戦後・被爆80年 あいち平和のつどい」を開催します。賛同する平和・民主団体と労働組合、個人が実行委員会をつくり共催し、愛知民医連も加わっています。

愛知県・名古屋市の後援も得て、名古屋市公会堂を終日全館貸し切り・入場無料で開催する「戦後・被爆80年 あいち平和のつどい」にご参加ください。

第55回 学術運動交流集会のご案内

今年は名古屋駅近くの「TKP プレミアム名駅西」と「TKP プレミアム新幹線口」を会場に開催します。

日時 2025年 11月23日(祝・日) 9時30分 受付開始
午前10 時開会 午後 3 時半頃終了予定

会場 全体会(午前) TKP プレミアム名駅西
分科会(午後) TKP プレミアム名駅西・TKP プレミアム新幹線口

(午前) 記念講演

「日本被団協ノーベル平和賞受賞と私たちの草の根の平和活動」(仮題)

- 金本 弘 氏 (日本被団協代表理事)
- 大村 義則氏 (日本被団協2世委員会副会長)



金本さん



大村さん

(午後) 分科会

【分科会の演題募集】(詳細は募集要項参照)

- 「医療・介護活動の2つの柱」に沿った豊かな学術・運動の取組みが共有できる演題を募集します。
- 分科会構成を検討するため、演題カテゴリを1つ選択して、愛知民医連ホームページより申し込んでください。
- 申込期間は 8月29日(金)～9月30日(火) 24:00 まで(厳守)**
- 演題発表はパワーポイント使用で行って下さい。(事前に法人担当者にデータ提出)

研修医日記

よく学び、よく感じ、よく休む



協立総合病院 2年目研修医
笠嶋 厚志

盛夏の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。協立総合病院2年目研修医の笠嶋厚志です。

医師として働き始めてから1年と4ヶ月がたった現在、私は内科病棟や救急外来で奮闘する日々を送っています。様々な疾患背景や社会的背景を持った患者様、熱くご指導くださる先輩の先生方、本当にいつも頼らせていただいている種々の医療業種の方々に囲まれて、多くのことを感じて学んでいます。早いもので未熟な私にも医師の後輩ができて、頼れる先輩がいらっしゃるように、努力だけでは負けないように、メラメラと燃えております。

医師業務は全力でやっているのですが、休む時はしっかり休むことが大

事ですよ。私はどうも平日に休むのが下手くそなのですが、今年の夏休みは思い切って高校の友人と海外旅行にでも行くかと話しております。海外でなにかを感じ取って、なにか深みのあるものを獲得したいなあと思っております。

しっかりと学んで、働いて、ガス抜きもして、話しやすいように成長していきますので、今後とも何卒見守っていただけると幸いです。



野菜の価格が心配

一宮地域包括支援ちあき ケアマネ 松原 尚子

この猛暑の影響で農作物の高温障害が広がっていると聞きました。野菜の価格が上がりそうで心配です。

明日もお弁当がんばろう

名南ふれあい病院 事務 土川 めぐみ

夏休みスタートとともにお弁当作りもスタートしました。朝はバタバタだけれど、夕方空っぽになったお弁当箱を出して「おいしい

胃腸に優しく温かいものを

協立総合病院

看護師 河口 恵子

暑い毎日だからこその体をいたわり胃腸に優しく温かいものを食べて健康な毎日を送りたいと思っています。

「かったよー」と一言伝えてくれる子ども達のために明日も頑張ろう！と思える日々です。

毎日めぐるしい朝ですが、コートを淹れて香りを楽しみながらボーっと飲む10分という時間。私の大切な癒しのひとときです！

今や必需品です

北病院 管理栄養士 柴田 佳代子

毎日クレーンをかけないと、過ごせない日々が続いています。クレーンが賢沢品だったはずだったので、今や必需品になっています。

「認知がある」など、「認知症」を「認知」と表現する場面をしばしば見聞します。2つの言葉の意味合

大切な癒しのひととき

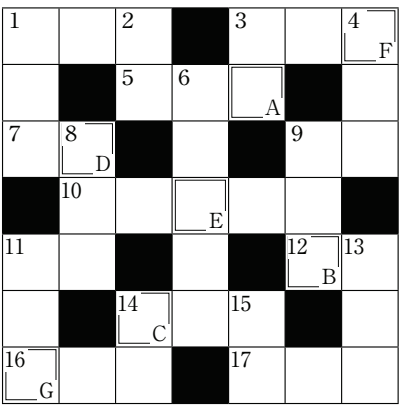
協立総合病院 看護師 安田 洋美

介護の専門職として、言葉は正しく使いたいものです。

クロスワードクイズ

クロスを解いてA～Gに入る文字を順にならべてできた言葉をこたえてね

答え A B C D E F G



(出題 北メンタルクリニック事務 幅しのぶ)

【たてのカギ】

1 夏の果物といえば……

2 見える範囲

3 沖縄の県庁所在地

4 古池や○○○○飛び込む水の音

6 ♪現在過去未来、渡辺真知子のヒット曲

8 バス、スポーツ、フェイス、ハンド

9 名物は「焼きハマグリ」

11 メートル、グラム、リットル、分……

13 漫画「ドラえもん」の

14 もうひとりの主人公

15 滋賀県の日本一は○○湖

森の中でお嬢さんがで

【よこのカギ】

1 あったのは？

2 少しばかりの贈り物

3 発熱や腹痛など一般的な病気を診ます

5 楽器、音響機器、スポーツ用品、バイク……

7 40歳、50歳で上がらなくなる？

9 秋の七草のひとつ

10 箱根八里は馬でも越すが……越えられないのは？

11 ウイスキーやワイン、味噌などの醸造に使う容器

12 1000分の1はミリ、10億分の1は？

14 ○○○米放出するも、

〈クロスワード当選者〉

7月号、正解は「かき氷(かきこおり)」。応募総数25

通で正解は24人でした。次の方々が当選されました。

・中島 あゆ子さん

(協立総合病院)

・公文 眞由子さん

(千秋病院)

・真柄 久美代さん

(老健かたらいの里)

〈応募要項〉

あて先は、〒456-0006 名古屋市中熱田区沢下町9-3 愛知民医連宛。

①こたえ、②事業所名、③

QRコードをスマホなどで読むと応募フォームから投稿できます。



<https://goo.gl/k5hZMy>



17 思ったほど価格下がらず死に際

16 オニイトマキエイを別名こう呼ぶ

〈クロスワード当選者〉

7月号、正解は「かき氷(かきこおり)」。応募総数25

通で正解は24人でした。次の方々が当選されました。

・中島 あゆ子さん

(協立総合病院)

・公文 眞由子さん

(千秋病院)

・真柄 久美代さん

(老健かたらいの里)

〈応募要項〉

あて先は、〒456-0006 名古屋市中熱田区沢下町9-3 愛知民医連宛。

①こたえ、②事業所名、③

QRコードをスマホなどで読むと応募フォームから投稿できます。



<https://goo.gl/k5hZMy>

理事会報告

☆広島・長崎への原爆投下、戦後80年目の夏です。戦争か平和かの岐路に立っている、非戦、人権、くらしを守り抜く思いを強くし、8月3日から9日までの広島・長崎の原水爆禁止世界大会に参加しましょう。

☆愛知民医連第48回定期総会(7月5日)が開催されました。6病院団体の発表では6割強の病院で赤字との発表がされました。いのちのとりで裁判では、厚生労働省の誤りとの最高裁判決が出されました。熱中症で受診・入院される方でエアコンが設置されていない方も見られ、自治体の助成制度が必要との報告、診療報酬改定での対応では近隣介護施設との連携強化の報告、SDHから患者の困難を考える事務研修会の報告、医師看護師をはじめとした職員確保と育成の報告がされました。

☆民医連の事業と経営を守り抜き地域医療の崩壊をなんとかしていき止めるための緊急行動の取り組みを決定しました。事業所内すべてにポスターを張り出し、「国民署名」に取り組みます。事業所内ではリーフを活用しての学習を重視します。他の医療機関にも働きかけます。自治体・議会へも要請活動をすすめます。☆全日本民医連第46期第3回評議員会方針(案)が発表されました。事業所・職場での学習討議をして県連事務局まで意見をお寄せください。

【7月25日第1回理事会 県連事務局 武田修三】